

セット内容

本製品には以下の物が入っています。使用前にご確認ください。

- ・ジャイロコントローラーPRO×1
- ・専用収納ポーチ×1
- ・USB充電ケーブル×1
- ・方向ボタンパーツ×2 (十字[※]、円形×各1)
- ・アナログスティックパーツ×6 (高、中、低[※]×各2)
- ・パドルボタンパーツ×4 (M1～M4用×各1)
- ・取扱説明書 (本書) ×1
- ・製品保証書×1

※出荷時コントローラーに装着済み

対応機種

Nintendo Switch / Nintendo Switch (有機ELモデル) / Nintendo Switch Lite / レトロフリーク / パソコン (Windows 10/11、XInput・DirectInput形式)

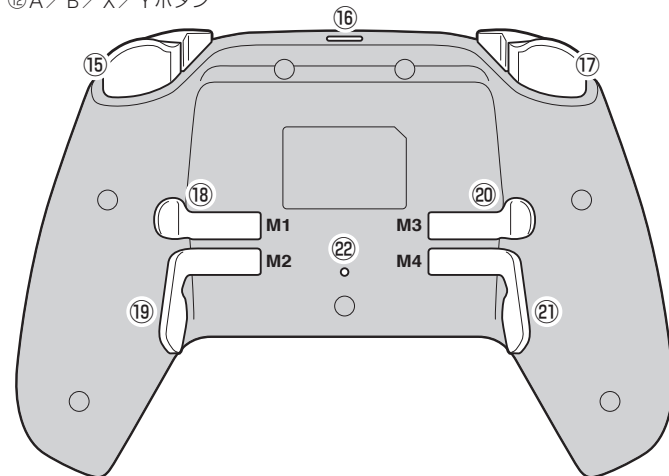
※レトロフリークおよびパソコンは有線接続のみ対応しています。

※一部のタイトルや機器では正常に使用できない場合があります。

※今後ファームウェアアップデートにより、対応機種が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

各部の名称

- ① Lボタン
- ② Rボタン
- ③ Lスティック / Lスティックボタン
- ④ 方向ボタン
- ⑤ Lスティック・方向ボタンモジュール
- ⑥ モジュール取りはずしボタン
- ⑦ キャプチャーボタン
- ⑧ COMMANDボタン
- ⑨ -ボタン
- ⑩ HOME / 電源ボタン
- ⑪ +ボタン
- ⑫ A / B / X / Yボタン



- ⑬ プレイヤーランプ 1～4 (Switch接続時) モードランプ 1～4 (レトロフリークおよびパソコン接続時) ※ランプは上から1・2・3・4です。
- ⑭ Rスティック / Rスティックボタン
- ⑮ ZRボタン
- ⑯ USB Type-C端子
- ⑰ ZLボタン
- ⑱～㉑ M1～M4ボタン (パドルボタンパーツ) ※初期状態では以下の通りに設定されています。
M1：Yボタン M3：Aボタン
M2：Bボタン M4：Xボタン
- ㉒ リセットボタン

各パーツの交換方法

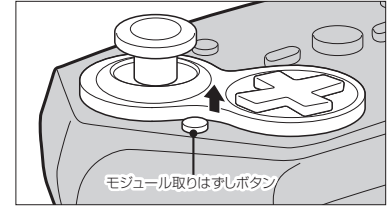
■方向ボタンパーツ、L/Rアナログスティックパーツ、パドルボタンパーツ

各パーツはマグネット接着式で、上から引き上げるだけで簡単に取りはずしできます。装着の際はパーツとコントローラー側の穴を合わせて差し込んでください。また、パドルボタンパーツはM1～M4用でそれぞれ形状が異なります。「各部の名称」の図を参考に取り付けてください。

■Lスティック・方向ボタンモジュール

Lスティック・方向ボタンモジュールの左側にある、モジュール取りはずしボタン(「各部の名称」⑥)を押すとモジュールがせり上がります。この状態でボタンを押したまま上に引き上げるとモジュールを取りはずすことができます。モジュールはLスティックと方向ボタンの位置を反対にして差し込むことが可能です。

※モジュールの取り外し、取り付けは、Switchとの接続を切った状態で行ってください。取り付け後、再度コントローラーと接続してください。



コントローラーの充電方法

バッテリー残量が少なくなるとコントローラーのプレイヤーランプが点滅します。本製品同梱のUSBケーブルでコントローラーをUSB ACアダプターなどの機器に接続し、充電を行ってください。

※連続動作時間は使用状況などにより異なる場合があります。

充電時間	約3.5時間
連続動作時間	約10時間

接続方法

■Switchで使用する

※無線 / 有線どちらで使用する場合も、コントローラーを接続する前に、Switch本体のメニュー画面から[設定]→[コントローラーとセンサー]を選択し、「Proコントローラーの有線通信」をONにしてください。

【無線で接続する】

- ① Switchのメニュー画面から[コントローラー]→[持ちかた / 順番を変える]を選択します。
- ② 本製品のHOMEボタンとYボタンを同時に長押しします。
- ③ プレイヤーランプが上から流れるように点灯し、接続作業が行われます。
- ④ 画面にコントローラーが追加されたら使用可能です。
※本製品を一度Switch本体に登録すれば、次回からは本製品の電源を入れるだけで接続されます。
※本製品でSwitch本体の電源を入れることはできません。

【有線で接続する】

- ① 本製品のUSB Type-C端子に、同梱のUSBケーブルを接続します。
- ② Switchのメニュー画面から[コントローラー]→[持ちかた / 順番を変える]を選択します。
- ③ SwitchドックのUSB端子に本製品を接続し、LボタンとRボタンを同時に押しします。
※Nintendo Switch / Nintendo Switch (有機ELモデル)にTVモード以外で有線接続する際は、別途USB A to Type-C変換コネクタなどが必要となります。
- ④ 画面にUSBコントローラーが追加されたら使用可能です。

■レトロフリークで使用する【有線接続のみ】

- ① 本製品のUSB Type-C端子に、同梱のUSBケーブルを接続します。
- ② レトロフリーク本体を接続した「11機種対応カートリッジアダプター」のUSB端子、またはレトロフリーク本体のUSB端子に本製品を接続します。
- ③ モードランプ2・3(中央2つ)が点灯したら使用可能になります。
もし1・2(上2つ)が点灯している場合は、HOMEボタンを約6秒間長押しして、モードランプ2・3が点灯するよう切り替えてください。
※HOMEボタン、キャプチャーボタンは使用できません。

レトロゲーム互換機「レトロフリーク」の詳しい情報はこちらをご覧ください。
<https://www.cybergadget.co.jp/retrofreak/>

■パソコン (Windows 10/11) で使用する【有線接続のみ】

- ①本製品のUSB Type-C端子に、同梱のUSBケーブルを接続します。
- ②パソコンのUSB端子に本製品を接続します。
- ③プレイヤーランプが点灯し、デバイス画面にコントローラー名が追加されると使用可能になります。

接続形式を変更する

パソコン接続時、HOME ボタンを5秒以上長押しすると接続形式 (XInput / DirectInput) を切り替えることができます。また、DirectInput 形式使用時にHOME ボタンを押すと、入力モード (デジタルモード/シミュレーションモード) を切り替えることができます。

入力形式別ランプ点灯位置とデバイス名

入力形式	ランプ点灯位置	デバイス名
XInput	1・2	Xbox 360 Controller for Windows
DirectInput(デジタルモード)	1・3	GYRO CONTROLLER PRO for SWITCH
DirectInput(シミュレーションモード)	2・3	GYRO CONTROLLER PRO for SWITCH

パソコン接続時 ボタン対応表

★HOME ボタンを押すとゲームバーが表示されます。

	L スティック	R スティック	方向 ボタン	A	B	X	Y	L	ZL	R	ZR	Lスティック ボタン	Rスティック ボタン	HOME	-	+
XInput	X軸/Y軸	X回転/Y回転	ハット スイッチ	1	2	3	4	5	Z軸 +	6	Z軸 -	9	10	★	7	8
DirectInput (デジタルモード)	ハット スイッチ	Z軸/Z回転	X軸/Y軸	1	2	3	4	5	7	6	8	11	12		9	10
DirectInput (シミュレーションモード)	X軸/Y軸	Z軸/Z回転	ハット スイッチ	1	2	3	4	5	7	6	8	11	12		9	10

※キャプチャーボタンは使用できません。

※プレイするゲームやプラットフォームなどにより、コントローラー設定画面で表示されるボタンの名称が異なる場合があります。

連射機能の設定方法

連射速度	約20連射
連射対応ボタン	方向ボタン (上/下/左/右) / A/B/X/Y/L/R/ZL/ZR

COMMAND ボタンを押しながら連射設定にしたいボタンを押すと連射機能がONになります。もう一度同じ操作を行うと連射機能が解除されます。

※連射機能をONにしたボタンを押したままにすることで連射状態になります (連射ホールド機能は搭載していません)。

ボタン割り当て機能の設定方法

■拡張ボタンに機能を割り当てる

本製品裏面の拡張ボタン (M1～M4) に、コントローラー前面側のボタンの機能を割り当てて使用できます。

ボタン割り当て機能対応ボタン	方向ボタン (上/下/左/右) / A/B/X/Y/L/R/ZL/ZR / Lスティックボタン/Rスティックボタン
----------------	--

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら+ボタンを押します (COMMAND ボタンの周囲が青く点滅します)。
- ②別のボタンの機能を割り当てたい拡張ボタン (M1～M4) を1回押します。
- ③ ②で押したボタンに割り当てたい機能のボタンを1回押します。
- ④再度 COMMAND ボタンを押しながら+ボタンを押すと設定完了です。

例	②でM1ボタンを押し、③でAボタンを押すと、M1ボタンにAボタンの機能が割り当てられます。
---	---

■拡張ボタンに割り当てた機能を削除する

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら+ボタンを押します (COMMAND ボタンの周囲が青く点滅します)。
- ②機能を割り当てた拡張ボタンを1回押します。
- ③再度 COMMAND ボタンを押しながら+ボタンを押すと、②で押した拡張ボタンの機能が削除されます。

ボタン交換機能の設定方法

■2つのボタンの機能を入れ替える

コントローラー前面側のボタンの機能を入れ替えることができます。

ボタン交換機能対応ボタン	方向ボタン (上/下/左/右) / A/B/X/Y/L/R/ZL/ZR / Lスティックボタン/Rスティックボタン
--------------	--

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながらLスティックボタンを押します (COMMAND ボタンの周囲が青色に速く点滅します)。
- ②機能を入れ替えたい2種類のボタンを1回ずつ押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながらLスティックボタンを押すと設定完了です。

例	②でXボタンとYボタンを押すと、XボタンとYボタンの機能が入り替わります。Xボタンを押すとYボタン、Yボタンを押すとXボタンとして認識されます。
---	--

■ボタン交換機能の設定を削除する

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながらLスティックボタンを押します (COMMAND ボタンの周囲が青色に速く点滅します)。
- ②機能を交換した2種類のボタンのうち、どちらか1つのボタンを押します。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながらLスティックボタンを押すと、設定したボタン交換機能が削除されます。

マクロ機能の設定方法

格闘ゲームの必殺技など、一連のコマンドを拡張ボタン (M1～M4) に登録できます。

※1つの拡張ボタンに登録できるコマンドは最大30秒間・16カウントまでです。マクロ設定中に30秒間経った場合、または16カウントのコマンドを登録した場合は自動的に設定を終了します。

※本機能はボタンを押した長さや、次のボタンを押すまでの時間も記憶されます。格闘ゲーム等の必殺技を記憶させたい場合は、実際に必殺技を出すときと同じようにコマンドを入力してください。

■マクロを設定する

マクロ設定対応ボタン	方向ボタン (上/下/左/右) / A/B/X/Y/L/R/ZL/ZR / Lスティックボタン/Rスティックボタン
------------	--

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら-ボタンを押します (COMMAND ボタンの周囲が青く点滅します)。
- ②マクロを設定したい拡張ボタン (M1～M4) を押します (COMMAND ボタンの周囲が青色に速く点滅します)。
- ③登録したいコマンドを入力します。
- ④再度COMMAND ボタンを押しながら-ボタンを押すと設定完了です。

例	②でM1ボタンを押し、③で「方向ボタン下、右下、右、Yボタン」と入力した場合、設定後にM1ボタンを押すと「方向ボタン下、右下、右、Yボタン」のコマンドを発動します。
---	--

■マクロ設定を削除する

- ①本製品のCOMMAND ボタンを押しながら-ボタンを押します (COMMAND ボタンの周囲が青く点滅します)。
- ②削除したいマクロ設定が登録されている拡張ボタン (M1～M4) を押します (COMMAND ボタンの周囲が青色に速く点滅します)。
- ③再度COMMAND ボタンを押しながら-ボタンを押すと、登録したマクロ設定が削除されます。

スリープモードについて

本製品の電源が入っている状態で約5分間入力が行われない場合、プレイヤーランプが消灯し、自動的にスリープモードに移行します。スリープモードはHOME ボタンを長押しすると解除されます。

リセットボタンについて

本製品には背部下部の穴にリセットボタンが搭載されています。ピンなど先の細いもので押すとコントローラーの接続が解除されます。

コントローラーの初期化について

-ボタン・+ボタン・COMMAND ボタンを同時に長押しすると、プレイヤーランプ1～4が同時に点滅し、コントローラーが工場出荷時の状態に戻ります。

本製品はファームウェアアップデートなどにより、仕様が変更になる可能性があります。最新情報は弊社ホームページをご覧ください。

CYBER・ジャイロコントローラー PRO 無線タイプ (SWITCH用) 製品詳細ページ

<https://www.cybergadget.co.jp/products/4544859031557/>